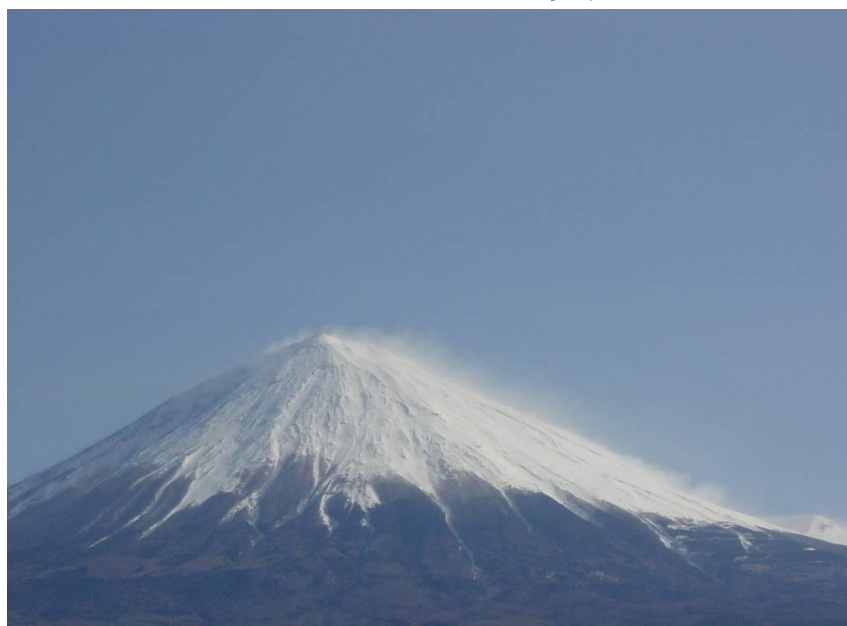


環境経営レポート

2020年度



(富士山世界文化遺産登録)

E A 2 1

対象期間 2020年4月1日～2021年3月31日

発行日 2021年6月1日

力ナエ工業株式会社

静岡県富士宮市万野原新田 3680-9

目 次

①. 組織の概要	1
(事業者名、所在地、事業の概要・規模等)	
②. 対象範囲（認証・登録範囲）	1
③. 環境経営方針	2
④. 環境経営目標	3
⑤. 環境経営計画	4
⑥. 実施体制	6
⑦-1. 環境経営目標及び環境経営計画の実績	7
⑦-2. E A 2 1 環境負荷の実績（推移）	8
⑦-3. E A 2 1 環境負荷の実績（グラフ）	1 0
⑦-4. 環境経営目標・計画の実績・取組結果とその評価 . . .	1 1
並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画	
⑧. 環境関連法規などの遵守状況の確認	1 8
評価の結果、違反、訴訟有無	
⑨. 代表者による全体の評価と見直し・指示	2 0

①. 組織の概要

1. 事業所名及び代表者

事業者名 : カナエ工業株式会社

代表者 : 代表取締役 清 行雄

2. 所在地

本社 静岡県富士宮市万野原新田 3 6 8 0-9

御殿場事業所 静岡県御殿場市中畑 1 4 9 1

3. 事業の概要

輸送用機械器具製造業

自動変速機用部品、燃料給油用パイプ部品、エアバック用部品の生産等

4. 事業規模

	単位	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	百万円	9,628.87	8,570.71	7,258.44
従業員数	人	244	249	248
床面積	m ²	13,415	17,025	17,025

※従業員数は各年度末…常勤役員、パート、技能実習生、派遣社員を含む

5. 環境経営に関する組織体制

環境管理最高責任者 : 代表取締役社長 清 行雄

環境管理責任者 : 取締役経営管理部長 木内友明

E A 2 1 事務局 : 総務主担 松永庄一

環境活動推進者 : 全従業員

②. 対象範囲（認証・登録範囲）

本社工場・御殿場事業所の全活動が対象範囲

※2018年3月開設の”御殿場事業所”については

2019年4月より認証対象範囲とし、その数値を加えるものとする。

認証・登録日 2006年07月20日

更新・登録日 2020年07月20日

有効期限 2022年07月19日

③. 環境経営方針

カナエ工業株式会社は『経営理念』に基づき、事業活動を通じて全ての社員が自主的、積極的に環境負荷の継続的な削減に取り組んでいます。

経 営 理 念

すべての社員が 誇りをもって挑戦し お客様に感動を提供する

カ = 感動の提供
ナ = 納得の仕事
エ = 永遠の挑戦

環境経営方針

【環境経営理念】

私たちは、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識に立ち、本業である自動車部品の生産を通じて、地球温暖化問題への取組や地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

【環境保全への行動指針】

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄ロスをなくす等廃棄物の発生抑制に努めます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. 化学物質については適正管理に努めます。
6. 環境に配慮した製品を効率よくタイムリーにお客様にお届けします。
7. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

(年度初めの全員集会にて環境管理責任者より全従業員に周知)

制定日 2018年4月1日

カナエ工業株式会社

代表取締役社長

清 行雄

④. 環境経営目標

項 目	単 位	2019年度 基準実績	2020年度 目標値は 2019年度 基準実績の	2021年度 目標値 2019年度 基準実績の	2022年度 目標値 2019年度 基準実績の
		100%	99.0%	98.0%	97.0%
①二酸化炭素排出量削減	Kg-Co2	3,777,983.00	3,740,203.17	3,702,423.34	3,664,643.51
購入電力	KWh	6,153,731.00	6,092,193.69	6,030,656.38	5,969,119.07
灯油	ℓ	10,573.00	10,467.27	10,361.54	10,255.81
A重油	ℓ	46,770.00	46,302.30	45,834.60	45,366.90
プロパンガス	k g	212,977.00	210,847.23	208,717.46	206,587.69
フォークリフト 用LPG	k g	12,285.00	12,162.15	12,039.30	11,916.45
ガソリン	ℓ	9,916.00	9,816.84	9,717.68	9,618.52
軽油	ℓ	1,199.00	1,187.01	1,175.02	1,163.03
②化学物質の削減 メッキ工程で排出されるP R T R対象物質（亜鉛の水溶性化合物、クロム及び3価クロム化合物、6価クロム化合物）については取引先の仕様により削減が困難な為、日常における「適正管理」を目標とし、排出量が多い（水酸化ナトリウム、硝酸、硫酸）について、以下の削減目標を掲げて取り込みを行う。					
水酸化ナトリウム	k g	10,800	10,692	10,584	10,476
硝酸	k g	800	792	784	776
硫酸	k g	9,225	9,133	9,041	8,948
③総排水量の削減	m ³	22,820	22,592	22,364	22,135
④産業廃棄物合計の削減					
廃プラ・木屑	t	26.95	26.68	26.41	26.14
スラッジ・汚泥	t	40.6	40.2	39.8	39.4
廃油	t	48.8	48.3	47.8	47.3
⑤自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善					
顧客要求の環境配慮 に資する製品対応	%	100.0	100.0	100.0	100.0

※購入電力の二酸化炭素排出係数は、0.457kg-Co2/Kwh（東京電力 令和元年度実排出係数）

⑤. 環境経営計画

※月平均目標値は2019年度基準実績の99%

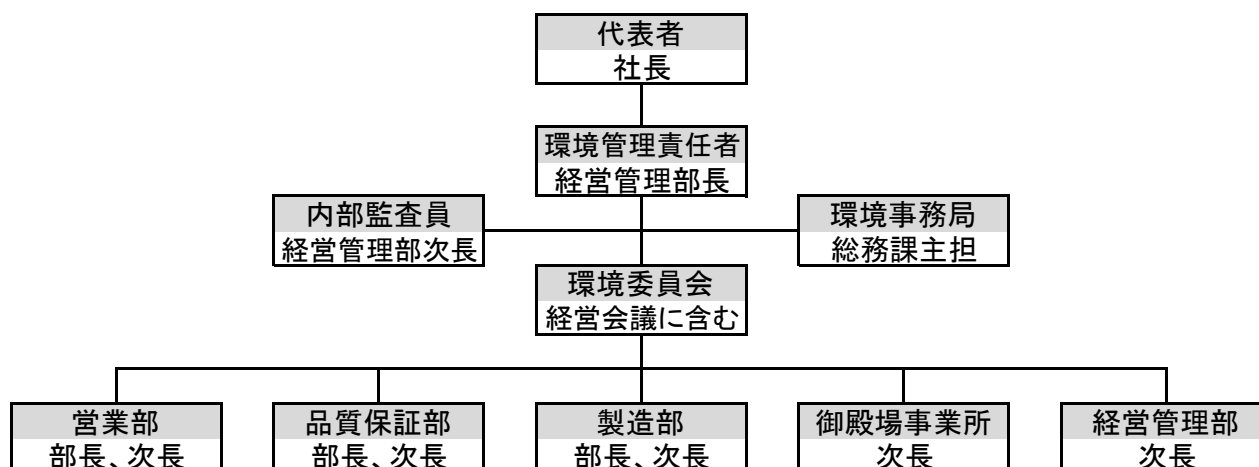
2020年度 環境活動計画 (期間 2020/4～2021/3)	月平均 目標値	担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電力使用量の削減	507,682kwh													
冷暖房基準（冷房28℃、暖房20℃）を徹底 ➤Tシャツ・ポロシャツ促進		環境事務局	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
冷暖房の効率UP ➤空調機の清掃による効率UP		環境管理責任者指示			○					○				
パソコン・複合機等の節電モード設定		全従業員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
未使用機械の待機電力削減														
休憩時間・不要時の消灯徹底														
業務の効率化を推進し残業を減らす		全従業員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
圧縮空気のエア漏れ点検		製造係長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補助金を利用したLEDライト化展開		製造部		○							○			
車両燃料（ガソリン・軽油）の削減	917ℓ													
急発進、空ぶかしの禁止		全従業員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
車両に不要なものは載せない														
水使用量の削減	518㎡(2ヶ月毎)													
水漏れ箇所の把握と対策		総務主担	○			○			○			○		
節水表示による周知														
廃棄物（廃プラ・木屑・混合物）出量の削減	2,223kg													
廃棄物のリサイクル化 随時		総務主担	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃油を分別して再利用 製造部担当 随時		製造部担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化学物質使用削減	適正管理													
化学物質最適使用量の検討（苛性ソーダ等）		メッキ担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メッキ工程の化学薬品は日常管理で行う														
コピー用紙の削減	未確認													
電子文書（PDF）化の促進 各係長 随時		各係長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会議資料のプロジェクター活用 各係長 随時		各係長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社内ネットワークの有効活用（ペーパーレス）		各係長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
製品の環境性能の向上														
顧客要求の環境配慮に資する製品要求		製造部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※月平均目標値は2019年度基準実績の99%

2020年度 環境活動計画 (期間 2020/4～2021/3)	月平均 目標値	担当	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
環境への取組周知														
年度全員集会にて環境への取組周知		環境事務局	○											
その他活動														
防災訓練での安全防護対策		自衛消防 [^] 防護班 自衛消防 [^] 消火班 全従業員						○						
地域環境活動への参加		全従業員	随時											
事務用品等ワンフロアー共有化		5S担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事務用品等のワンベスト化継続		全従業員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
E A 2 1 内部監査の実施		環境管理責任者		○										
中産連の"VMプレミアム本賞"受賞に向けた展開	VMプレミアム 本賞	5S推進室 全従業員	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

⑥. 実施体制

➤環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者（社長）	➤環境経営に関する統括責任
	➤環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	➤環境経営方針の策定・見直し
	➤環境経営目標・環境経営計画書を承認
	➤代表者による全体の評価と見直し、指示
	➤環境経営レポートの承認
環境管理責任者	➤環境経営システムの構築、実施、管理
	➤環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	➤環境経営目標・環境経営計画書を確認
	➤環境活動の取組結果を代表者へ報告
	➤環境経営レポートの確認
環境事務局	➤環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
	➤環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	➤環境活動の実績集計
	➤環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
	➤環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	➤環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	➤環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付）
環境委員会	➤環境経営計画の審議
	➤環境活動実績の確認・評価
部門長	➤自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	➤自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
	➤自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
内部監査員	➤環境に関する内部監査の計画
	➤環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	➤環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
	➤決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

⑦-1. 環境経営目標及び環境経営計画の実績

項 目	単位	2019年度 基準実績	2020年度 目標値は 2019年度 基準実績の	2020年度 実績	2020年度 実績と 2019年度 基準実績 との比較 値	判定 基準※2	目標未達の 要因	原単位 売上比率 に変換 ※1
		100%	99.0%		84.7%			
売上高	百万円	8,570		7,258	84.7%			
①二酸化炭素 排出量削減								
購入電力 ※3	KWh	6,153,731	6,092,194	5,444,800	88.5%	○		104.5%
灯油	ℓ	10,573	10,467	9,871	93.4%	○		110.2%
A重油	ℓ	46,770	46,302	40,750	87.1%	○		102.9%
プロパン	kg	212,977	210,847	212,513	99.8%	△	プロパンガスを必要 とする工程増加	117.8%
フォークリフト 用LPG	kg	12,285	12,162	7,812	63.6%	○		75.1%
ガソリン	ℓ	9,916	9,817	5,390	54.4%	○		64.2%
軽油	ℓ	1,199	1,187	1,399	116.7%	×	2tトラック等を必要 とする機会が増加	137.8%
②化学物質の削減 メッキ工程で排出されるPRTR対象物質は日常における「適正管理」を目標通り達成しました。								
水酸化 ナトリウム	kg	10,800	10,692	9,825	91.0%	○		107.4%
硝酸	kg	800	792	850	106.3%	×	取引先の仕様によ り削減が困難	125.4%
硫酸	kg	9,225	9,133	7,215	78.2%	○		92.3%
③総排水量の削減	m³	22,820	22,592	22,223	97.4%	○		115.0%
④産業廃棄物 最終処分量削減								
廃プラ・木屑	t	26.95	26.68	18.09	67.1%	○		79.2%
スラッジ・汚泥	t	40.6	40.2	40.0	98.5%	○		116.3%
廃油	t	48.8	48.3	39.6	81.1%	○		95.8%
⑤自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善								
顧客要求の 環境配慮に資 する製品対応	%	100.0	100.0	100.0	100.0%	○		

※1 原単位(売上比率)に変換とは「2019年度基準実績との比較値」× $\frac{2020年度売上高(7,258百万円)}{2019年度売上高(8,570百万円)}$

※2 判定基準 ○:目標達成(99%以下) △:目標未達(99%超過～100%以下) ×:目標未達(100%超過)

※3 購入電力の二酸化炭素排出係数は、0.457kg-Co2/Kwh(東京電力 令和元年度実排出係数)

⑦-2. E A 2 1 環境負荷の実績（推移） 2020年度（2020/4～2021/3）月平均目標値：2019年度基準実績の99%

単位未満切り捨て

品目	購入先：品名	単位	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	①	②	③	合計	日
稼働日数	採算表より	稼日	22	18	22	23	16	22	22	21	19	18	20	23	246	
売上予定	アメーバ総合表>予定. 総売上高	千円	444,828	180,719	482,692	463,515	368,787	621,003	659,959	873,001	844,589	824,918	762,861	877,526	7,404,398	7
売上実績	アメーバ総合表>実績. 総売上高	千円	310,104	158,866	489,814	483,625	384,841	672,518	690,667	821,384	851,966	799,261	677,299	918,101	7,258,446	7
購入電力	第1工場1	kwh	20,400.0	12,432.0	24,744.0	32,712.0	23,208.0	34,272.0	35,136.0	39,384.0	39,312.0	34,296.0	28,320.0	31,464.0	355,680.0	1
	第1工場2	kwh	34,092.0	11,460.0	29,496.0	27,084.0	21,024.0	39,816.0	57,180.0	51,324.0	53,136.0	51,756.0	51,372.0	62,676.0	490,416.0	1
	第2工場	kwh	65,448.0	57,096.0	75,048.0	76,968.0	69,384.0	98,616.0	93,288.0	96,936.0	109,176.0	103,080.0	102,000.0	122,112.0	1,069,152.0	1
	第3工場1	kwh	90,396.0	47,160.0	122,274.0	128,268.0	108,234.0	155,502.0	173,970.0	184,896.0	180,774.0	176,670.0	157,644.0	168,858.0	1,694,646.0	1
	第3工場2	kwh	26,811.0	24,651.0	37,701.0	46,116.0	39,717.0	58,734.0	56,304.0	91,485.0	90,702.0	98,793.0	97,983.0	114,129.0	783,126.0	1
	第5工場	kwh	43,344.0	25,704.0	39,384.0	47,466.0	43,182.0	52,686.0	52,362.0	53,190.0	59,454.0	56,376.0	53,946.0	57,564.0	584,658.0	1
	(御殿場)	kwh	43,669.7	24,162.5	27,880.5	34,216.5	31,990.3	44,927.1	39,308.1	44,014.1	42,075.2	41,245.4	37,521.2	52,215.1	463,225.7	5
	飯塚倉庫	kwh	94.0	178.0	287.0	386.0	614.0	557.0	250.0	371.0	391.0	382.0	209.0	178.0	3,897.0	10
	【使用量合計】	kwh	324,254.7	202,843.5	356,814.5	393,216.5	337,353.3	485,110.1	507,798.1	561,600.1	575,020.2	562,598.4	528,995.2	609,196.1	5,444,800.7	
	月平均目標値	kwh	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	507,682.8	6,092,194	
	飯塚倉庫期間	期間	4/9～5/10	5/11～6/8	6/9～7/7	7/8～8/6	8/7～9/7	9/8～10/8	10/9～11/8	11/9～12/7	12/8～1/7	1/8～2/7	2/8～3/9	3/10～4/9		
	料金`鉄工団地：基本料金＋使用料金	円	6,167,995	4,700,704	6,807,449	7,556,661	6,518,724	8,259,227	7,882,821	8,258,540	8,503,289	8,288,530	7,730,546	8,552,952		
	料金` (御殿場)：ワイス`電力料金計算シート	円	987,705	633,619	680,353	811,984	801,307	908,476	821,281	841,210	832,915	840,694	774,201	985,393		
	料金`飯塚倉庫：税込	円	3,331	5,450	8,337	11,205	17,787	15,714	6,788	9,943	10,440	10,196	5,668	5,450		
	【料金合計】	円	7,159,031	5,339,773	7,496,139	8,379,850	7,337,818	9,183,417	8,710,890	9,109,693	9,346,644	9,139,420	8,510,415	9,543,795	0	
重油	75l. 鈴与：重油	ℓ	2,720	1,570	1,940	2,570	1,950	3,600	4,050	3,990	3,540	4,680	4,770	5,370	40,750	7
	月平均目標値	ℓ	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	3,858.5	46,302	
	料金`鈴与	円	133,560	69,865	96,290	139,045	113,155	212,270	236,925	225,145	206,590	291,905	311,585	372,425		
二酸化炭素ガス	11l. 東海溶材：炭酸ガス 本×30kg	kg	420	480	780	720	690	990	1,110	1,170	1,080	870	1,050	1,170	10,530	7
プロパン	16l. 日ガス：プロパン	m³	3,951	1,538	4,532	4,359	4,213	7,234	6,122	9,495	11,012	9,718	10,717	9,393	82,284	7
	16l. 日ガス 1m³=1.99	kg	7,862.5	3,060.6	9,018.7	8,674.4	8,383.9	14,395.7	12,182.8	18,895.1	21,913.9	19,338.8	21,326.8	18,692.1	163,745.2	7
	860. TOKAI (御殿場)	kg	4,094.8	2,871.0	2,296.8	2,813.0	2,743.4	4,297.8	2,859.4	5,805.8	4,170.2	5,894.6	4,431.2	6,490.2	48,768.2	10
	【使用量合計】	kg	11,957.3	5,931.6	11,315.5	11,487.4	11,127.3	18,693.5	15,042.2	24,700.9	26,084.1	25,233.4	25,758.0	25,182.3	212,513.4	
	月平均目標値	kg	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	17,570.5	210,846.0	
	料金`日ガス	円	464,244	164,259	540,214	528,747	518,199	894,845	762,801	1,264,694	1,531,770	1,489,769	1,828,319	1,674,773	11,662,634	
	料金`TOKAI (御殿場) 検収金額	円	257,381	161,484	141,502	172,440	170,832	266,756	184,024	390,201	298,679	458,030	370,957	565,757	3,438,043	
	【料金合計】 日ガス+TOKAI	円	721,625	325,743	681,716	701,187	689,031	1,161,601	946,825	1,654,895	1,830,449	1,947,799	2,199,276	2,240,530	15,100,677	
	静岡ガス	期間	3/14～4/14	4/15～5/14	5/15～6/13	6/14～7/14	7/15～8/13	8/14～9/14	9/15～10/14	10/15～11/13	11/14～12/14	12/15～1/13	1/14～2/13	2/14～3/13		
	>第3手洗場	m³	8.1	4.4	2.6	2.5	1.7	0.6	2.5	6.2	7.4	6.5	9.7	7.4	59.6	
	>第5手洗場	m³	14.0	7.6	4.4	3.9	4.3	3.2	5.8	12.9	14.2	13.8	16.2	10.7	111.0	
	日ガス+静岡ガス=小計	m³	3,973.1	1,550.0	4,539.0	4,365.4	4,219.0	7,237.8	6,130.3	9,514.1	11,033.6	9,738.3	10,742.9	9,411.1	82,454.6	
	1m³=1.99kg	kg	7,906	3,085	9,033	8,687	8,396	14,403	12,199	18,933	21,957	19,379	21,378	18,728	164,085	
	75l. 鈴与：フォーク	kg	570.0	240.0	225.0	555.0	405.0	705.0	795.0	855.0	897.0	840.0	840.0	885.0	7,812.0	7
	月平均目標値	kg	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	1,013.5	12,162.0	
LPG	料金	円	53,846	21,494	20,779	52,482	39,574	69,641	78,185	86,575	93,648	93,104	100,913	109,285		
ガソリン・軽油	SMAポート レキユーラー+ハイオク	ℓ	50.81	85.63	0.00	0.00	18.16	0.00	55.17	51.27	0.00	0.00	72.89	37.36	371	
	料金`税抜	円	6,705	10,959	0	0	2,094	0	6,629	6,138	0	0	8,752	4,561		
	SMAポート 軽油	ℓ	40.91	54.93	51.70	0.00	0.00	0.00	53.70	46.64	0.00	0.00	0.00	34.45	282	
	料金`税抜	円	4,827	6,207	5,269	0	0	0	5,653	4,893	0	0	0	3,695		
	ENEOS レキユーラー+ハイオク	ℓ	606.36	316.21	349.90	349.21	520.64	444.34	575.16	575.16	507.75	296.47	244.90	233.60	5,020	
	料金	円	83,687	40,409	41,753	44,895	65,751	56,739	75,920	75,920	65,993	37,725	33,165	31,302		
	ENEOS 軽油	ℓ	126.39	84.42	61.14	67.96	116.19	117.25	61.13	61.13	111.31	113.59	124.49	72.06	1,117	
	料金	円	13,965	8,407	5,909	6,639	11,339	12,058	6,080	6,080	11,048	11,658	13,193	7,803		
	ガソリン合計 レキユーラー+ハイオク	ℓ	657.17	401.84	349.90	349.21	538.80	444.34	630.33	626.43	507.75	296.47	317.79	270.96	5,391	
	軽油合計	ℓ	167.30	139.35	112.84	67.96	116.19	117.25	114.83	107.77	111.31	113.59	124.49	106.51	1,399	
	【使用量合計】	ℓ	824.47	541.19	462.74	417.17	654.99	561.59	745.16	734.20	619.06	410.06	442.28	377.47	6,790	
	月平均目標値	ℓ	917.0	917.0	917.0	917.0	917.0	917.0	917.0	917.0	917.0	917.0	917.0	917.0	11,004	

⑦-2. E A 2 1 環境負荷の実績（推移） 2020年度（2020/4～2021/3）月平均目標値：2019年度基準実績の99%

単位未満切り捨て

品目	購入先：品名	単位	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	①	②	③	合計	日
	【料金合計】レギュラー+ハイオク	円	90,392	51,368	41,753	44,895	67,845	56,739	82,549	82,058	65,993	37,725	41,917	35,863	0	
	【料金合計】軽油	円	18,792	14,614	11,178	6,639	11,339	12,058	11,733	10,973	11,048	11,658	13,193	11,498	0	
灯油	680. 出光：灯油	ℓ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	950.0	1,505.0	3,105.0	1,647.0	591.0	7,798.0	7
	879. 中村石油（御殿場）	ℓ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	528.0	572.0	648.0	325.0	2,073.0	10
	【使用量合計】	ℓ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	950.0	2,033.0	3,677.0	2,295.0	916.0	9,871.0	
	月平均目標値	ℓ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,093.4	2,093.4	2,093.4	2,093.4	2,093.4	10,467.0	
	料金：出光	円	0	0	0	0	0	0	0	60,800	105,350	229,770	125,172	46,689	567,781	
	料金：中村石油	円	0	0	0	0	0	0	0	0	41,712	46,904	55,080	28,925	172,621	
	【料金合計】	円	0	0	0	0	0	0	0	60,800	147,062	276,674	180,252	75,614	740,402	
上水	使用水量等お知らせ（2ヶ月毎）	期間	3/6～5/7		5/7～7/10		7/10～9/5		9/5～11/5		11/5～1/8		1/8～3/5			
	第1工場（421）	m ³	123		112		108		137		139		152		771	7
	第2工場（456）	m ³	91		76		75		125		109		125		601	7
	第3工場（464）	m ³	85		83		79		113		115		121		596	7
	第5工場（499）	m ³	79		66		79		115		135		101		575	7
	【合計】	m ³	378		337		341		490		498		499		2,543	7
	2ヶ月平均目標値	m ³	518.1	518.1	518.1	518.1	518.1	518.1	518.1	518.1	518.1	518.1	518.1	518.1		
	料金：上水道・下水道…税込	円	59,294	44,651	54,499	39,011	54,938	39,439	72,600	60,654	73,568	61,798	72,600	60,654		
地下水	80m ³ ×稼働日数	m ³	1,760	1,440	1,760	1,840	1,280	1,760	1,760	1,680	1,520	1,440	1,600	1,840	19,680	1
水酸化ナトリウム 袋×25kg	16. イヤマ：苛性ソーダ（フレーク含む）	kg	650	275	550	700	350	625	1,500	800	1,150	1,050	1,300	875	9,825	7
	月平均目標値	kg	891.0	891.0	891.0	891.0	891.0	891.0	891.0	891.0	891.0	891.0	891.0	891.0	10,692	
硝酸	16. イヤマ：硝酸 本×25kg	kg	50	25	25	75	25	75	125	75	100	100	75	100	850	7
硫酸 J43	16. イヤマ：硫酸（工用） kg+本（@1900）×20kg	kg	600	300	450	475	440	750	720	700	700	640	720	720	7,215	7
SG-339（六価クロム）	16. イヤマ：SG-339 個×25kg	kg	50	25	0	25	25	0	50	75	50	50	25	75	450	7
ZT-444（三価クロム）	16. イヤマ：ZT-444H（補給） 個×20kg	kg	220	160	320	340	240	420	260	160	220	220	200	240	3,000	7
Znボール（亜鉛）	16. イヤマ：Znボール	kg	0	1,000	0	1,000	0	1,000	1,000	0	1,000	1,000	0	1,000	7,000	7
廃プラ・木屑 混合物	廃プラ	kg	140	0	680	280	400	390	1,000	1,070	630	1,090	1,000	1,130	7,810	27
	木屑	kg	570	540	0	490	570	590	0	860	0	0	950	0	4,570	27
	混合物	kg	0	2,230	0	0	0	0	1,840	0	0	40	1,600	0	5,710	
	【合計】	kg	710	2,770	680	770	970	980	2,840	1,930	630	1,130	3,550	1,130	18,090	
	月平均目標値	kg	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	2,223.7	26,684	
スラッジ・汚泥	バレルスラッジ	kg	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
	汚泥	kg	1,370	5,640	0	6,340	0	4,870	5,620	4,910	0	5,150	6,190	0	40,090	27
	【合計】	kg	1,370	5,640	0	6,340	0	4,870	5,620	4,910	0	5,150	6,190	0	40,090	
	月平均目標値	kg	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	3,351.1	40,213	
廃液	廃液（強アルカリ、六価クロム）（強酸・鉛）	kg	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
廃油	廃油	ℓ	0	0	5,400	0	4,500	5,950	0	3,000	3,000	11,800	3,000	3,000	39,650	27
	月平均目標値	ℓ	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	4,030.1	48,361	

購入電力 料金：鉄工団地：基本料金＋使用料金で違約金、設備管理費は含まない。

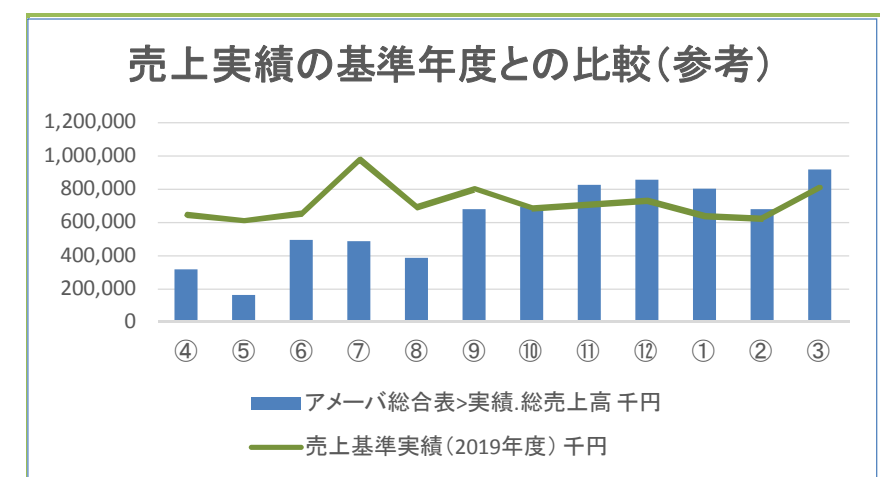
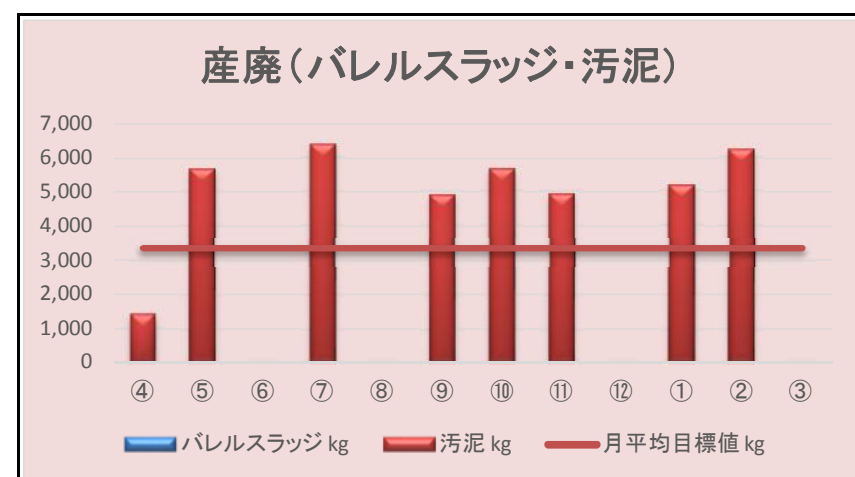
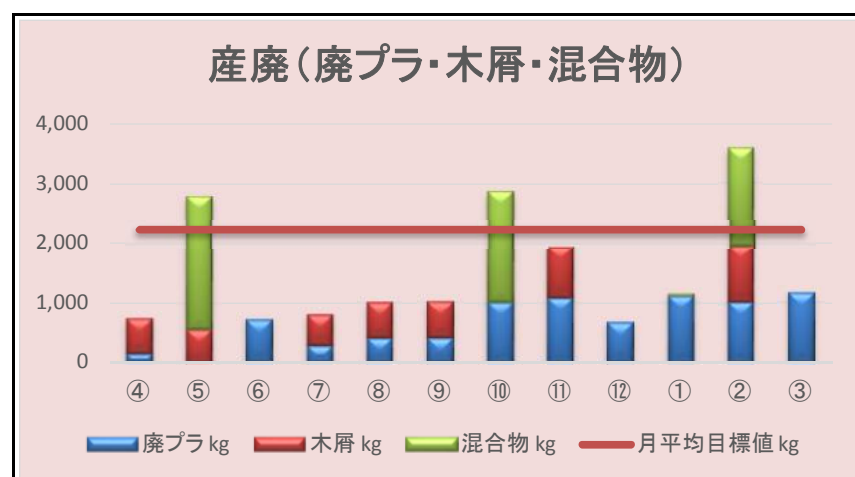
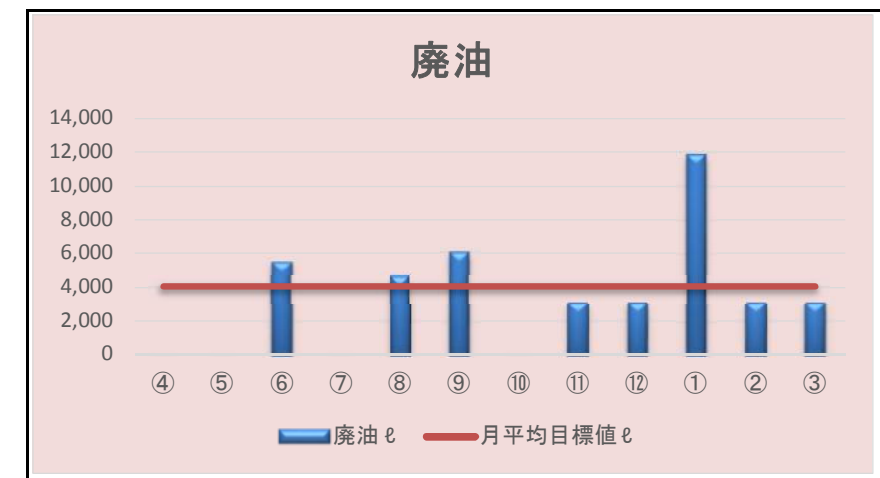
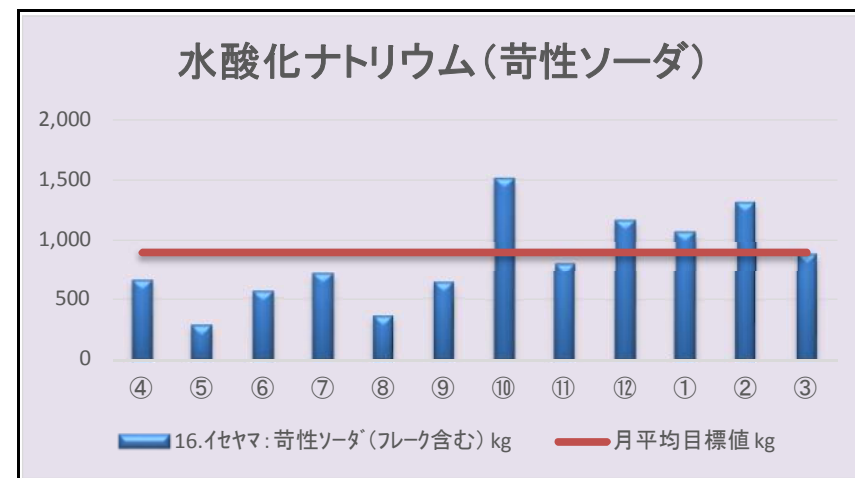
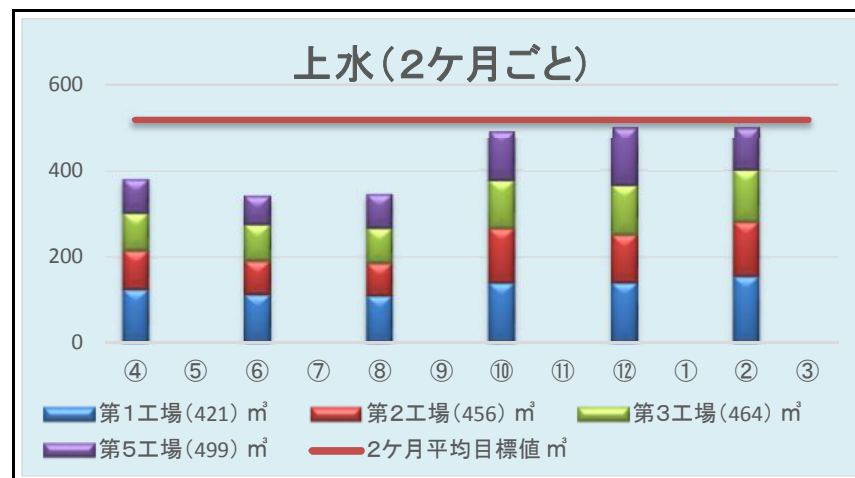
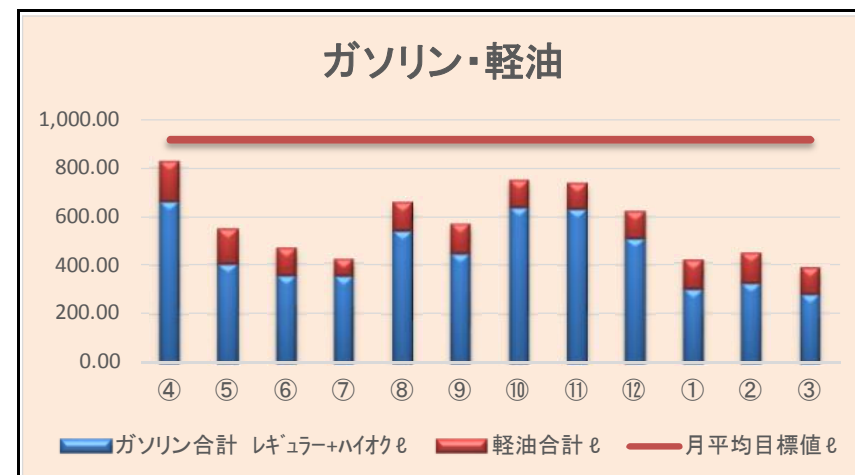
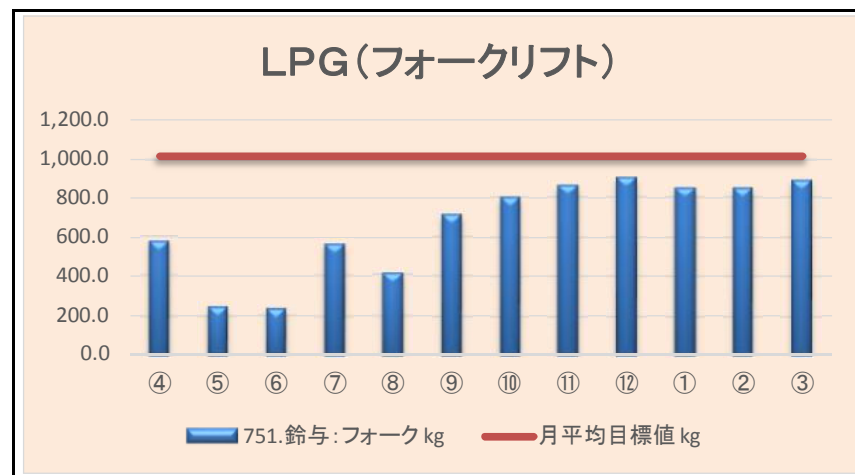
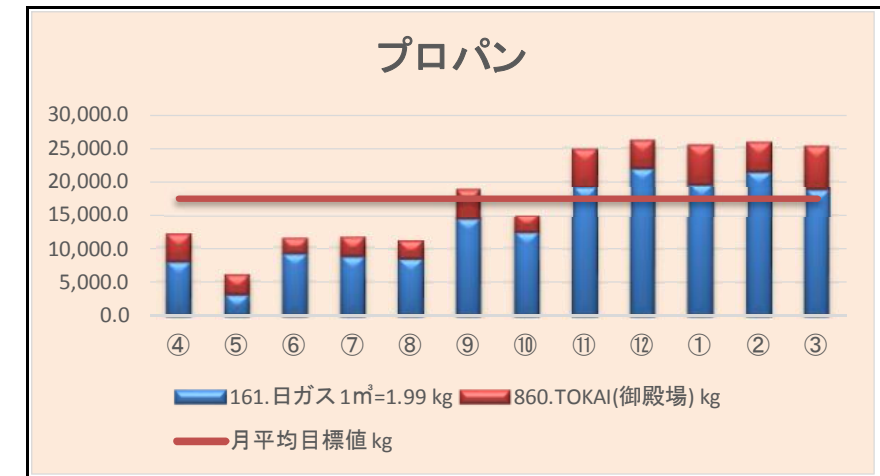
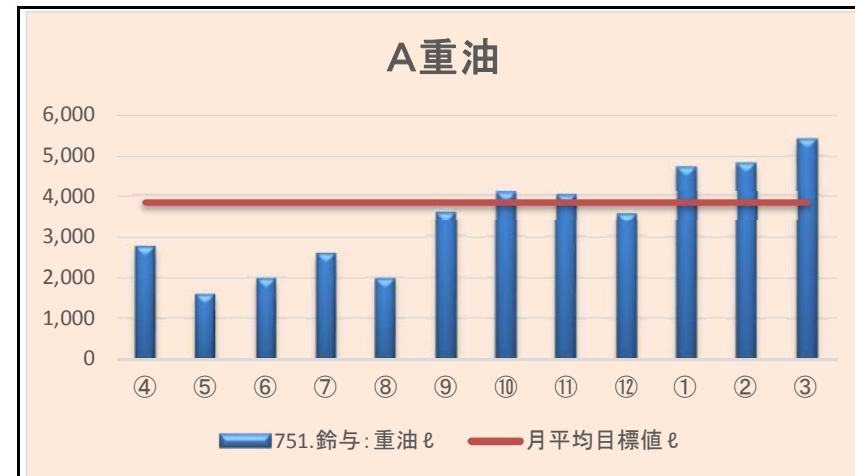
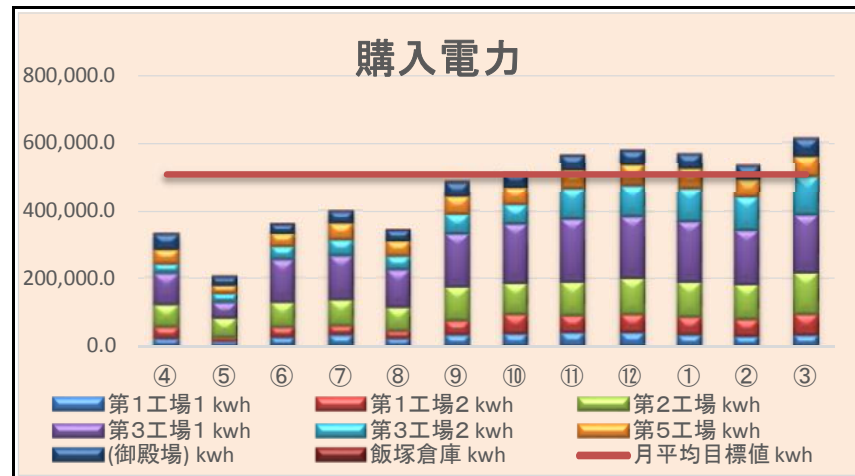
参考	売上基準実績（2019年度）	千円	644,023	610,983	656,258	978,947	692,309	801,244	686,063	709,150	730,680	636,916	623,352	811,050	8,580,975	7
----	----------------	----	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	---

掲示期限：2021年4月 経営会議前日まで 改廃

⑦-3.E A 2 1 環境負荷の実績 (グラフ)

2020/4～2021/3

月平均目標値：2019年度基準実績の99%



⑦-4. 環境経営目標・計画の実績・取組結果と その評価、並びに次年度の環境経営目標・計画

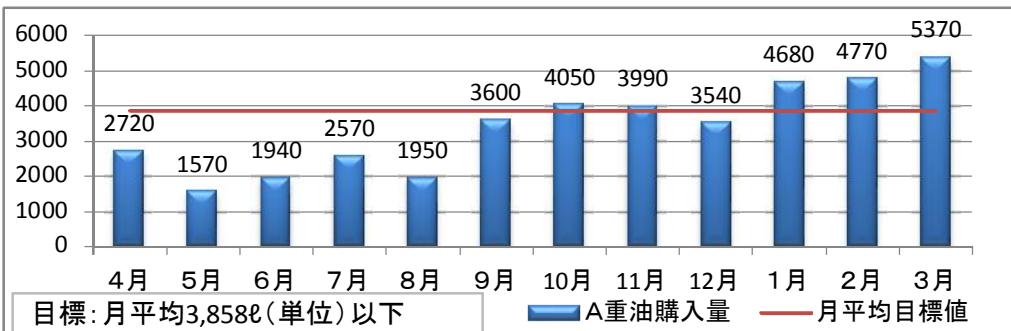
1. 電力使用量の削減

主な取組内容	1. 御殿場事業所の蛍光灯をＬＥＤ照明に更新 2. 一部高効率空調設備への更新 3. 事業計画として業務の効率化（合理化）を推進し残業を減らした。 4. 圧縮空気のエア漏れ点検と必要に応じた対策に取り組んだ。 5. 第一工場屋根遮熱対策工事
取組結果	目標: 月平均507千kwh(単位)以下 ■ 電気使用量 — 月平均目標値
評価	2019年度基準実績（6,153千kwh）の99%目標（6,092千kwh）に対し、 2020年度実績（5,444千kwh）の88.5%と目標を達成した。 これは、数々の業務の効率化（合理化）の成果と言える。 
次年度の 取組内容 (是正処置)	補助金を利用したＬＥＤ照明や高効率空調設備に変更する。 業務の効率化（合理化）をさらに推進し残業を削減、さらに夜勤を抑制する。

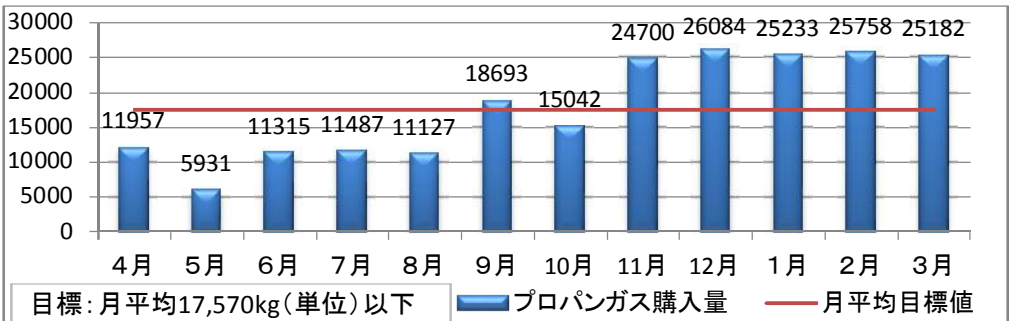
2. 燃料関係（灯油：暖房用）の削減

主な取組内容	1. 業務の合理化による残業時間の削減、暖房用ストーブの使用時間削減。 2. 不備のあるシートシャッター更新、冷暖房効果アップ。
取組結果	目標: 5ヶ月平均2,093ℓ以下 ■ 灯油(暖房用)使用量(11月～3月) — 月平均目標値
評価	2019年度基準実績（10,573ℓ）の99%目標（10,467ℓ）に対し、 2020年度実績（9,871ℓ）の93.4%で目標を達成した。 これは、業務の合理化による残業時間の削減の成果と言える。 
次年度の 取組内容 (是正処置)	燃料の必要最低限数値を把握し、使用量削減に努める。 建物の不備箇所を点検し必要に応じた対策をする。

3. 燃料関係（A重油）の削減

主な取組内容	製造工程の生産性を向上させ、ボイラー使用率（A重油）の削減に取り組んだ。																											
取組結果	<table><thead><tr><th>月</th><th>A重油購入量</th></tr></thead><tbody><tr><td>4月</td><td>2720</td></tr><tr><td>5月</td><td>1570</td></tr><tr><td>6月</td><td>1940</td></tr><tr><td>7月</td><td>2570</td></tr><tr><td>8月</td><td>1950</td></tr><tr><td>9月</td><td>3600</td></tr><tr><td>10月</td><td>4050</td></tr><tr><td>11月</td><td>3990</td></tr><tr><td>12月</td><td>3540</td></tr><tr><td>1月</td><td>4680</td></tr><tr><td>2月</td><td>4770</td></tr><tr><td>3月</td><td>5370</td></tr></tbody></table> 目標: 月平均3,858ℓ(単位) 以下		月	A重油購入量	4月	2720	5月	1570	6月	1940	7月	2570	8月	1950	9月	3600	10月	4050	11月	3990	12月	3540	1月	4680	2月	4770	3月	5370
月	A重油購入量																											
4月	2720																											
5月	1570																											
6月	1940																											
7月	2570																											
8月	1950																											
9月	3600																											
10月	4050																											
11月	3990																											
12月	3540																											
1月	4680																											
2月	4770																											
3月	5370																											
評価	2019年度基準実績（46,770ℓ）の99%目標（46,302ℓ）に対し、2020年度実績（40,750ℓ）の87.1%と目標を達成することが出来た。これは、製造工程の生産性を向上させた成果と言える。 																											
次年度の取組内容	更なる生産性向上活動に努めボイラー使用率（A重油）を削減させる。																											

4. 燃料関係（プロパンガス）の削減

主な取組内容	熱処理ブレイジング工程等、数々の生産性向上活動に取り組んだ。																											
取組結果	<table><thead><tr><th>月</th><th>プロパンガス購入量</th></tr></thead><tbody><tr><td>4月</td><td>11957</td></tr><tr><td>5月</td><td>5931</td></tr><tr><td>6月</td><td>11315</td></tr><tr><td>7月</td><td>11487</td></tr><tr><td>8月</td><td>11127</td></tr><tr><td>9月</td><td>18693</td></tr><tr><td>10月</td><td>15042</td></tr><tr><td>11月</td><td>24700</td></tr><tr><td>12月</td><td>26084</td></tr><tr><td>1月</td><td>25233</td></tr><tr><td>2月</td><td>25758</td></tr><tr><td>3月</td><td>25182</td></tr></tbody></table> 目標: 月平均17,570kg(単位) 以下 ■ プロパンガス購入量 — 月平均目標値		月	プロパンガス購入量	4月	11957	5月	5931	6月	11315	7月	11487	8月	11127	9月	18693	10月	15042	11月	24700	12月	26084	1月	25233	2月	25758	3月	25182
月	プロパンガス購入量																											
4月	11957																											
5月	5931																											
6月	11315																											
7月	11487																											
8月	11127																											
9月	18693																											
10月	15042																											
11月	24700																											
12月	26084																											
1月	25233																											
2月	25758																											
3月	25182																											
評価	2019年度基準実績（212,977kg）の99%目標（210,847kg）に対し、2020年度実績（212,513kg）の99.8%と目標を達成することができなかった。これは、11月以降の生産スケジュールのひっ迫の影響による。 																											
次年度の取組内容 (是正処置)	更なる生産性向上活動に努めプロパンガス使用率を削減させる。																											

5. 燃料関係（フォークリフト用LPG）の削減

主な取組内容	1. 物流の合理化活動に取り組みフォークリフト用LPG使用率の削減を追求。 2. フォークリフト1台をLPG車からバッテリー車に更新
	目標: 月平均1,013kg(単位)以下 ■ LPG購入量 — 月平均目標値
取組結果 & 評価	2019年度基準実績（12,285kg）の99%目標（12,162kg）に対し、 2020年度実績（7,812kg）の63.6%と目標を達成することが出来た。 これは社内の物流合理化での見直しとフォークリフト1台をバッテリー式に 交換した結果も含む。
次年度の 取組内容 (是正処置)	更なる物流向上活動に努めフォークリフトのLPG使用率を削減させる。

6. 燃料関係（ガソリン）の削減

主な取組内容	1. 社有車を適正グループに配置し、10台から9台に1台削減。 2. さらに新規開拓営業範囲を適正に狭めた。
取組結果	目標: 月平均823ℓ(単位)以下 ■ ガソリン購入量 — 月平均目標値
評価	2019年度基準実績（9,916ℓ）の99%目標（9,817ℓ）に対し、 2020年度実績（5,390ℓ）で54.4%と目標を達成することが 出来た。これは、適正な見直しにより社有車を1台削減した成果と言える。
次年度の 取組内容 (是正処置)	➢ 随時燃費効率の良い自動車に入替（中古車含む） ➢ 本社と御殿場事業所間の双方の往来回数を削減。

7. 燃料関係（軽油）の削減

主な取組内容	トラックでの運搬業務率を向上させ軽油使用率の削減に努めたが・・・	
	目標: 月平均98ℓ(単位) 以下 ■ 軽油の購入量 — 月平均目標値	
取組結果 & 評価	2019年度基準実績（1,199ℓ）の99%目標（1,187ℓ）に対し、2020年度実績（1,399ℓ）で116.7%と目標達成をする事が出来なかった。これは今年度、2tトラック（軽油）等を必要とする機会が増えたことによる。ガソリンとの合計では良好。 	
次年度の 取組内容 (是正処置)	常に軽油の使用量の削減に努める。	

8. 上水使用量の削減

主な取組内容	水漏れ箇所の把握と対策 2か月毎 節水表示による周知	
取組結果	目標 2ヶ月ごと合計518m³(単位) 以下 ■ 上水使用量(2か月合計) — 2ヶ月平均目標値	
評価	2019年度基準実績（3,140m³）の99%目標（3,108m³）に対し、2020年度実績（2,543m³）で80.9%と目標を達成することが出来た。 	
次年度の 取組内容 (是正処置)	上水使用量の削減に取り組み、必要最低限を追求する。	

9. 化学物質（水酸化ナトリウム：苛性ソーダ）使用量の削減

主な取組内容	化学物質（水酸化ナトリウム：苛性ソーダ）の使用量削減をするべく 生産工程の不良品にならない程度の必要最低限の使用量に挑戦。																										
取組結果	目標：月平均891kg(単位)以下 <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>水酸化ナトリウム(苛性ソーダ)購入量 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>650</td></tr> <tr><td>5月</td><td>275</td></tr> <tr><td>6月</td><td>550</td></tr> <tr><td>7月</td><td>700</td></tr> <tr><td>8月</td><td>350</td></tr> <tr><td>9月</td><td>625</td></tr> <tr><td>10月</td><td>1500</td></tr> <tr><td>11月</td><td>800</td></tr> <tr><td>12月</td><td>1150</td></tr> <tr><td>1月</td><td>1050</td></tr> <tr><td>2月</td><td>1300</td></tr> <tr><td>3月</td><td>875</td></tr> </tbody> </table> ■ 水酸化ナトリウム(苛性ソーダ)購入量 — 月平均目標値	月	水酸化ナトリウム(苛性ソーダ)購入量 (kg)	4月	650	5月	275	6月	550	7月	700	8月	350	9月	625	10月	1500	11月	800	12月	1150	1月	1050	2月	1300	3月	875
月	水酸化ナトリウム(苛性ソーダ)購入量 (kg)																										
4月	650																										
5月	275																										
6月	550																										
7月	700																										
8月	350																										
9月	625																										
10月	1500																										
11月	800																										
12月	1150																										
1月	1050																										
2月	1300																										
3月	875																										
評価	2019年度基準実績（10,800kg）の99%目標（10,692kg）に対し、 2020年度実績（9,825kg）の91.0%と目標を達成する事が出来た。 メッキ工程の化学薬品の管理については使用量、購入量、在庫量の 管理を行っている。																										
次年度の 取組内容 (是正処置)	水酸化ナトリウムの使用量は自らの判断では難しいですが、 先ずは適正管理に努める。																										

10. 産業廃棄物（廃プラ・木屑）排出量の削減

主な取組内容	産業廃棄物（廃プラ・木屑）排出量の削減に取り組んだ。 ・ 廃プラBOX（8㎡）に混ざってしまう金属、可燃物等の分別を展開し、 最終処分埋め立ての排出量削減に取り組んだ。																										
取組結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>産廃(廃プラ・木屑)排出量 (kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>140</td></tr> <tr><td>5月</td><td>2230</td></tr> <tr><td>6月</td><td>680</td></tr> <tr><td>7月</td><td>280</td></tr> <tr><td>8月</td><td>400</td></tr> <tr><td>9月</td><td>390</td></tr> <tr><td>10月</td><td>2840</td></tr> <tr><td>11月</td><td>1070</td></tr> <tr><td>12月</td><td>630</td></tr> <tr><td>1月</td><td>1130</td></tr> <tr><td>2月</td><td>2600</td></tr> <tr><td>3月</td><td>1130</td></tr> </tbody> </table> ■ 産廃(廃プラ・木屑)排出量 — 月平均目標値 目標：月平均2,223kg(単位)以下	月	産廃(廃プラ・木屑)排出量 (kg)	4月	140	5月	2230	6月	680	7月	280	8月	400	9月	390	10月	2840	11月	1070	12月	630	1月	1130	2月	2600	3月	1130
月	産廃(廃プラ・木屑)排出量 (kg)																										
4月	140																										
5月	2230																										
6月	680																										
7月	280																										
8月	400																										
9月	390																										
10月	2840																										
11月	1070																										
12月	630																										
1月	1130																										
2月	2600																										
3月	1130																										
評価	2019年度基準実績（26,950kg）の99%目標（26,680kg）に対し、 2020年度実績（18,090kg）の67.1%と目標を達成することが 出来た。 これは、産廃物の分別が展開されたものと推測。																										
次年度の 取組内容 (是正処置)	次年度は産業廃棄物（廃プラ）のプラスチックのみの分別による 再利用化を目指し、環境への負荷削減に取り組む。																										

1 1. 産業廃棄物（スラッジ・汚泥）排出量の削減

主な取組内容	生産性向上で排出量削減を狙う。	
取組結果	目標: 月平均3,351kg(単位)以下	
評価	2019年度基準実績（40,600kg）の99%目標（40,200kg）に対し、2020年度実績（40,090kg）で98.5%と目標を達成することが出来た。これは成り行きと言える。	
次年度の取組内容(是正処置)	スラッジ・汚泥の削減は生産量に比例する。まずは適正管理に努める。	

1 2. 産業廃棄物（廃油）排出量の削減

主な取組内容	廃油置場を整備し、油性と水溶性の分別を徹底した。 オイル板内の油漏れは業者にバキュームで回収する様依頼した。	
取組結果	目標: 月平均4,030l(単位)以下	
評価	2019年度基準実績（48,800l）の99%目標（48,300l）に対し、2020年度実績（39,600l）の81.1%と目標を達成することが出来た。しかし、これは収集業者都合でのバキューム車で一括処理し年をまたぐので一概に評価出来ない。	
次年度の取組内容(是正処置)	担当者任せで廃油回収のタイミングにバラツキがある。 その仕組みを調査し回収方法の適正を追求。	

13. 環境に配慮した製品を生産及びサービスを推進する

主な取組内容	中部産業連盟のコンサルティング指導による”VM本賞”（5S・VM）を受賞し、環境の整備を含めた5S・VM（見える化）を継続展開 一部として ➢品質改善により工程内不良・流出不良等が減り結果、環境への負荷量削減となった。 ➢リードタイム短縮改善や、自動化設備の開発・導入等により、残業時間の削減となり結果、環境への負荷量削減となった。
評価	前年度に引き続き、5S・VM等の全社活動の結果、廃棄物の分別、フォークリフト運搬範囲減少、燃料・電気・水等資源の節約など環境への配慮が向上した。また、見える化により諸々の数値が見える様になり合理化展開が進み残業時間が削減され省エネとなった。 
次年度の 取組内容 (是正処置)	➢2020年度の取組に加え、改めて環境対応（エコロジー面）をテーマに取り上げ、高効率・高生産性（省エネルギー）・環境物質の管理（環境負荷）再生可能エネルギー・リサイクル材料等変化する社会情勢に対応。 ➢”VM本賞”（5S・VM）の上級”VMプレミアム本賞”を目指す。

⑧. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

評価者：総務主担

判定：○（適合） ×（不適合） －（非該当）

No.	法規制等の名称	該当する要求事項（対応すべき事項）〈条項〉	該当する設備・項目 実施時期	判定根拠	判定
1	廃棄物処理法	一般廃棄物の収集業者への委託、許可の確認〈法6条の2 6項〉	一般廃棄物（可燃物等）	『産廃（許可証・契約書）管理表』確認：R3/3	○
		産廃収集運搬・処理業者の許可の確認、契約1回/年〈法12条 5項〉	産業廃棄物	『産廃（許可証・契約書）管理表』確認：R3/3	○
		産廃物の適正保管：掲示板表示〈法12条 2項〉⇒飛散・浸透防止、衛生管理	産廃置場（廃プラ、木屑、汚泥、廃油、金属くず等）	産廃置場掲示板表示 確認：R3/3	○
		マニフェストの交付・保管〈法12条の3〉〈法12条の3 2項〉⇒保管(5年)	産業廃棄物（廃プラ、木屑、汚泥、廃油、金属くず等）	『産業廃棄物管理票一覧』確認：毎月 良好	○
		産業廃棄物（マニフェスト）の交付状況の報告〈法12条の3 7項〉⇒（各事業場ごと）※6/30	本社・御殿場事業所	『産業廃棄物管理票交付等状況報告書』の届出：R3/5/13	○
		特別管理産廃管理責任者の選任義務試験	対象外 汚泥（メッキスラッジ）	確認R1/7 以降変更なし 『試験成績書（汚泥）』確認：H30/11	○
		委託先業者の現地確認（優良業者は除外しても可）〈県条例10条〉		『処分場現地視察チェックシート』現地確認：R1/9 優良産廃処理業者認定の委託先業者は公開 情報確認で実地確認に代える 確認：R3/3	○
		多量排出事業者（前年度産廃発生量が1000トン/年以上または特管産廃50トン/年以上）は減量計画を策定し報告		前年度産廃107トン、特管産廃0トンにて対象外	－
2	フロン排出抑制法	7.5kw以上50kw未満のエアコンは3年に1回以上の定期点検	クーラー(7.5kw以上 御殿場)	『環境などに関する法律・条例一覧表及び届出認可確認チェックシート』（ワイズより継承）	－
		第一種特定製品は3ヶ月に1回以上の簡易点検（異音、外観損傷等）	エアコン7.5kw未満	『空調機 簡易点検表』 確認：R2/4、R2/7、R2/10、R3/1	○
		フロン類回収依頼時の委託確認書交付と引取証明書の保存3年〈法41条～45条〉		『委託確認書、引取証明書』最終：H31/1 御殿場事業場は該当なし	○
		フロン類算定漏えい量等の報告義務〈法19条〉		『フロン排出機器点検表』確認：R3/4 漏洩なし	○
3	省エネ法	第2種エネルギー管理指定工場〈法13条 令6条〉	本社：年度の原油換算エネルギー使用量の数値で1,500kℓ以上	第二種エネルギー管理指定工場 No.6668222	○
		エネルギー管理員の選任義務〈法14条〉	特定事業者	H21/12より選任者の変更なし	○
		中長期計画書の提出〈法15条 1項〉		『中長期計画書』提出：R2/7	○
		特定事業者のエネルギー使用状況の定期報告〈法16条 1項〉	特定事業者	エネルギー使用状況の『定期報告書』提出：R2/7	○
4	P R T R 法	第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出〈法5条 2項〉	亜鉛の水溶性化合物、ナチルナフタレン	『第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届出書』静岡県生活環境課へ届出：R3/5/11	○
		性状・取扱いに関する情報（SDS）の受取…当社発行なし		SDSファイル 確認：R3/3	○
5	大気汚染防止法	排出基準の遵守（排出濃度の測定・記録3年）	ボイラーばい煙量等測定	ばい煙量等測定結果確認 『ボイラー計量証明書』直近：R3/3/16 良好	○
		特定施設の届出〈法3条 2項〉	乾燥炉？		
		特定施設の届出：酸又はアルカリによる表面処理施設（特定施設）	アルカリ洗浄機（御殿場）	放流水水質管理表 放流水水質計量4回/年 『放流水 計量証明書』直近：R3/5/12	○

⑧. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

評価者：総務主担

判定：○（適合） ×（不適合） －（非該当）

No.	法規制等の名称	該当する要求事項（対応すべき事項）〈条項〉	該当する設備・項目 実施時期	判定根拠	判定
6	水質汚濁防止法	点検	バレル研磨廃水処理施設：	『廃水処理施設点検結果報告書』 直近：R3/3/16 基準値以内	○
		事故時の処置 〓 油脂類・有害化学物質の流出 〈法14条の2〉		事故の発生なし	○
		氏名等変更届 〈法10条〉		富士宮市へ届出変更なし	○
		排水濃度の測定・記録3年、監視		『バレル排水分析結果報告書』毎月：分析結果適正 計量証明書基準値以内	○
7	騒音規制法				
		規制基準値の遵守：騒音測定 〈法5条〉	機械プレス	6か月ごと等価騒音レベル測定：良好	○
		特定施設の届出 〈法6条〉	コンプレッサー	変更なし	○
		氏名等変更の届出 〈法10条〉		富士宮市へ届出：H9/3 以降変更なし	○
8	公害防止組織法				
		公害防止統括者の選任 〈法3条 3項〉	特定工場	富士宮市へ届出：H18/6 以降変更なし	○
		公害防止統括者の代理者選任	特定工場	富士宮市へ届出：H18/6 以降変更なし	○
9	消防法	消防用設備等の点検・報告 〈法17条の3〉	消火設備の定期点検		○
		設置届	乾燥設備：粉体塗装焼付炉170℃	消防組合へ届出：H9/9 以降変更なし	○
		事故時の処置〈法16条の3〉〓危険物の流出その他の事故…	危険物の流出		○
		防火管理者の選任 〈法8条〉	消防組合へ防火管理者選任届出	防火管理者（甲種）本社変更届：R1/10 以降変更なし	○
10	工業用水法	地下水採取量等報告義務 〈県条例14条 4項〉	揚水設備設置者 報告H31/1	地下水採取量等報告書届出：R3/1	○
11	毒物・劇物取締法	危険物質の適正な保管基準	硫酸・塩酸		○
12	土壤汚染対策法	特定施設廃止時は土壤汚染調査・報告		該当なし	○
13	家電リサイクル法	特定家庭用機器廃棄物の適正な処理 〈法6条〉		確認：指定家電廃棄時のリサイクル料金の支払い	○

環境関連法規への違反、訴訟は有りません！

⑨. 代表者による全体の評価と見直し・指示

評価及び見直しに必要な情報

1. 環境経営目標の達成状況
2020年度目標値は2019年度基準実績の99%としたことで、16項目中13項目の目標を達成したが、3項目は未達である。特に硝酸（化学物質）の使用量と軽油（中型トラック）の排出量が過剰でありその確認を要す
2. 環境経営計画の実施および運用結果
環境活動計画と次年度の活動計画の表がマンネリ改めて御殿場事業所の環境経営システムを確認する必要がある
3. 環境関連法規等の遵守状況
環境関連法規等が常に最新で見える化への仕組みの見直しを要す
4. 外部からの環境に関する苦情や要望等
最近では外部苦情を耳にする事はないが、無くて当たり前、苦情無きを継続の事

全体評価として、2019年度基準実績のほぼ99%は達成したが、新型コロナウイルスの影響による売上減の要因とその実績との妥当性が見極めは難しい。

次年度（2021年度）は社長方針の一つである

『5S・VM活動の深化』を環境経営システムとしての課題とチャンスととらえ、従業員幸福度UP活動に活用

代表者による見直し

2020年度の結果を振り返って、次年度の取組を継続的に改善する為には・・・

項目	変更なし	変更あり	変更指示
環境経営方針	☒	☐	
環境経営目標	☐	☒	新型コロナ禍のため2021年度目標基準はコロナ禍初期の2019年度の99%が妥当か？
環境経営計画	☒	☐	
環境関連法規等遵守状況	☐	☒	2021年度は環境関連法規等の遵守状況の見える化の改めを要す
実施体制	☐	☒	2021年5月の組織の見直しに応じた実施体制の改めを要す

カナエ工業株式会社

代表取締役社長

清 行雄